

近年、県内で内水氾濫による大規模な浸水被害が頻発しました。県では、令和3年9月に佐賀県内水対策プロジェクト（プロジェクトI F（イフ））を立ち上げ、全庁的に内水対策に取り組んでいます。その一環として、令和4年6月に、県で初めて排水ポンプ車5台を導入し、浸水被害等に対して、迅速かつ機動的に対応できる体制を構築しました。



### 佐賀県排水ポンプ車の概要

総排水能力	毎秒0.5 <sup>m</sup> （毎分30 <sup>m</sup> ） ※小学校の25mプールを約10分で空にできます
排水装置	水中モーター駆動ポンプ Φ200mm × 6台
車両寸法	全幅 2,285 × 全高 2,720 × 全長 7,690
車両重量	7,740 kg（車両総重量 7,850 kg） ※8トン車



- ▶ 排水ポンプ車は、各土木事務所（佐賀、東部、唐津、伊万里、杵藤）に配備されており、ため池などの貯留能力を有する施設（ダムは除く）の越水や破堤などにより、下流域に浸水被害が発生する恐れがあるとき。
- ▶ 県市町管理河川や農業用排水路（農業用排水路）において、水門の閉鎖等により水位が上昇し、流域の浸水被害が拡大する恐れがあるとき。
- ▶ 道路冠水による通行途絶等道路交通に著しい影響があるとき。などに出動します。

### 佐賀県排水ポンプ車の名称

「気象災害」と「宇宙」は大きく関連していること、子どもたちも含め、幅広く「防災」への関心をもってもらうきっかけとしたいことから、JAXA（国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構）の人工衛星等の愛称と地域特性から各排水ポンプ車に名前を付けています。また、5台の排水ポンプ車を「ファイブスターズ」と呼んでいます。

<p><b>佐賀地区</b></p> <p>ひのて</p> <p>SAGAサンライズパーク （佐賀市日の出地区）</p> <p>太陽のイメージ → 赤</p>	<p><b>東部地区</b></p> <p>あげぼの</p> <p>日が昇る方角東部地区 → あげぼの（明け方）</p> <p>明け方の空の色 → 桃</p>	<p><b>唐津地区</b></p> <p>はやぶさ</p> <p>唐津市ではやぶさの 営巣確認実績</p> <p>虹の松原と周辺の海岸 → 白砂「青」松</p>	<p><b>伊万里地区</b></p> <p>みょうじょう</p> <p>明星桜（県天然記念物・ 伊万里市東山代）</p> <p>宵の明星 → 金星 → 黄</p>	<p><b>杵藤地区</b></p> <p>きぼう</p> <p>2年で2回の大規模な浸水 被害からの復旧・復興へ対 する希望を願って</p> <p>嬉野の緑茶、白石平野の水稲 → 緑</p>
---	---	---	--	--